



参加費無料



すくらぶ



すくらぶ

第32回SKLVセミナー

和牛繁殖農家における母牛管理 のポイントとその重要性

■日時 **10月7(火)** 13:30 ~ 14:40

■講師: 叶 有斗 先生(鹿児島NOSAI)

※センター内に美味しいと評判のレストランがあります(11am open)。

※施設内にドミトリーがあります。宿泊希望の方はご相談ください。 <https://sklv-soo.jp/about/stay/>

- 場所 南九州畜産獣医学拠点 (SKLV) (鹿児島県曾於市財部町南俣1343)
- 定員 ハイブリッド形式(対面:90名、web: 300名、要事前申込)
- 対象 どなたでも参加OK
- 主催 鹿児島大学共同獣医学部附属SKLVセンター
- 共催 ささえあ製薬株式会社

※別途、午前中に「実習」
お昼に「ランチョンセミナー」
企画あり
主催: ささえあ製薬

内容・申込問合せ先:
久保田修一
Tel 03-5488-8808
e-mail: s0011kub@sasaeah.co.jp



申込→



[10.7 SKLVセミナー 申込フォーム](#)

・web参加希望の方には後日URLをメール送信します。

お問い合わせ

鹿児島大学共同獣医学部附属 SKLVセンター

TEL : 0986-72-2090(代) E-mail : k2194954@kadai.jp (末吉)





台湾における豚熱撲滅 の道のり!!

参加費無料

■ 日時 2025年 **10月21日** (火) 13:30~15:00

※センター内に美味しいと評判のレストランがあります(11am open)。

※施設内にドミトリーがあります。宿泊希望の方はご相談ください。<https://sklv-soo.jp/about/stay/>

■ 講師 蔡 清恩 先生(台湾屏東科技大学 教授)

■ 場所 南九州畜産獣医学拠点(SKLV)(鹿児島県曾於市財部町南俣1343)

■ 定員 **90名**(対面), **300名**(web)、要事前申込、どなたでも

■ 主催 鹿児島大学共同獣医学部附属SKLVセンター

■ 共催 大隅総合開発期成会

★台湾は現在、アジアで唯一、口蹄疫・豚熱・アフリカ豚熱のいずれも非発生地域として国際獣疫事務局(WOAH)から公式認定されており、安定した家畜衛生体制と畜産物の輸出体制を確立しています。

★国内の家畜伝染病対策は喫緊の課題。台湾での過去・現状・対策を学びます。

★台湾: 1997年に口蹄疫が大流行し、牛や豚の約400万頭が殺処分。その後防疫措置の徹底、ワクチン接種と清浄化計画を実施し、2020年6月、WOAHが口蹄疫「ワクチン非接種清浄地域」(フリー)認定。現在も清浄維持。豚熱については、長年ワクチン接種コントロールを経て、2023年7月にワクチン接種中止。2025年5月にWOAHが公式に豚熱清浄国として認定。

★台湾は九州と同じくらいの国土面積に高い山々があり、3,000mを越える山は日本以上で300弱、最高峰は富士山よりも高い玉山3,952m。野生イノシシもいます。ヨーロッパとは異なる台湾の地形での豚熱対策は如何に。



お申込→



[10.21 SKLVセミナー\(台湾\)申込フォーム](#)



お問い合わせ: 鹿児島大学共同獣医学部附属 SKLVセンター

TEL: 0986-72-2090(代) E-mail: k2194954@kadai.jp (末吉)



参加費無料

対象: 新人・新任獣医師



すくらぶ



第35回SKLVセミナー 牛の周産期管理

牛の分娩時に注意する事項や新生子牛に対する蘇生処置の基礎について、若手獣医師を対象に講義および実習を行います。

■日時 **10月23(木) 9:00-16:30**

■講師: 安藤貴朗 (鹿児島大学SKLVセンター)

■プログラム:

9:00- 9:10 開講式: SKLV講義室

9:10-10:40 牛の分娩管理(講義)

10:50-12:20 牛の分娩管理(実習)

12:20-13:20 休憩

13:20-14:50 新生子牛の管理(講義)

15:00-16:30 新生子牛の管理(実習)

■場所 南九州畜産獣医学拠点 (SKLV) (鹿児島県曾於市財部町南俣1343)

■定員 10名(対面のみ、要事前申込)

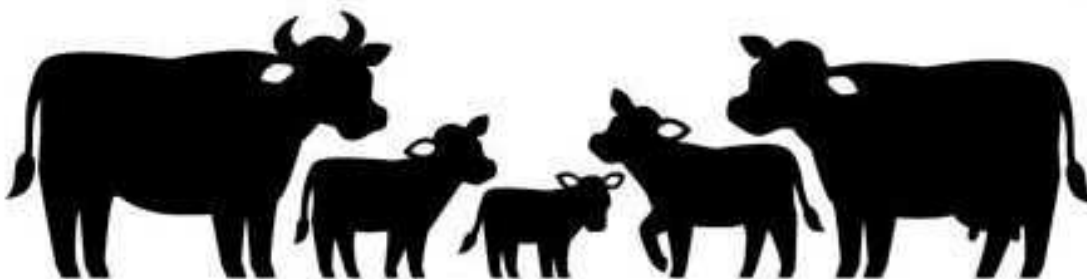
■主催 鹿児島大学共同獣医学部附属SKLVセンター

■共催 宮崎大学

■助成 JRA日本中央競馬会



宮崎大学
University of Miyazaki



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業

※センター内に美味しいと評判のレストランがあります(11am open)。

※施設内にドミトリーがあります。宿泊希望の方はご相談ください。

<https://sklv-soo.jp/about/stay/>

申し込み先・お問合せ:

鹿児島大学共同獣医学部SKLVセンター 安藤貴朗

e-mail: ando@vet.kagoshima-u.ac.jp

Tel & Fax: 0986-72-2090(代)





第36回SKLVセミナー 飼料高騰化 中国と日本の戦略!!

大隅総合
開発期成会

参加費無料



■ 日時 2025年 **10月28日** (火) 13:30~16:30

※センター内に美味しいと評判のレストランがあります(11am open)。 <https://sklv-soo.jp/about/stay/>

※施設内にドミトリーがあります。宿泊希望の方はご相談ください。

■ 講師 阮 蔚 先生(株式会社農林中金総合研究所 理事研究員)

■ 場所 南九州畜産獣医学拠点(SKLV)(鹿児島県曽於市財部町南俣1343)

■ 定員 **90名(対面)**, **300名(web)**、要事前申込、どなたでも

■ 主催 鹿児島大学共同獣医学部附属SKLVセンター

■ 共催 大隅総合開発期成会

★世界的な穀物需給逼迫やウクライナ侵攻、円安でトウモロコシ・大豆かすなどの輸入飼料価格が過去最高水準となっている。

★飼料価格は2020~22年にかけて50~60%上昇し、多くの畜産経営でコストが前年比30%超アップしている。

★飼料コストは畜産経費の60~70%を占めるため、採算悪化で離農や頭数削減が進み、牛乳・肉・卵の国内供給が不安定化し価格も上昇している。

★国は価格安定制度や補填で支援、一方で飼料自給率は約27%と低く、耕畜連携や飼料米導入など自給強化が課題である。

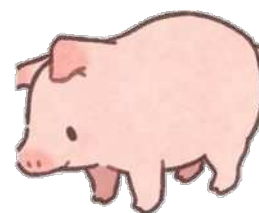
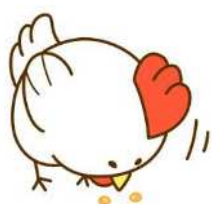
★畜産業における飼料高騰化は、経営を直撃する深刻な課題である。特に輸入飼料への依存度が高い日本・本地域では、国際情勢や為替の影響を強く受けます。

★本講演では、中国を含む世界の現状・傾向を学びます。

お申込→



[10.28 SKLVセミナー\(飼料高騰化\)申込フォーム](#)



お問い合わせ: 鹿児島大学共同獣医学部附属 SKLVセンター

TEL: 0986-72-2090(代) E-mail: k2194954@kadai.jp (末吉)



参加費無料

対象: 中堅獣医師



すくらぶ



第38回SKLVセミナー

牛の胸腹部の超音波診断

牛の超音波診断装置を用いた胸腹部の臨床検査法について、講義および実習を行います。

■日時 **11月13(木) 9:00-16:30**

■講師:

安藤貴朗 (鹿児島大学SKLVセンター)

叶有斗先生 (鹿児島県農業共済組合曾於家畜診療センター)

■プログラム:

9:00-9:10 開講式:SKLVセンター講義室

9:10-10:40 牛呼吸器の超音波検査(講義)

10:50-12:20 牛呼吸器の超音波検査(実習)

12:20-13:20 休憩

13:20-14:50 牛循環器および腹部の超音波検査(講義)

15:00-16:30 牛循環器および腹部の超音波検査(実習)

■場所 南九州畜産獣医学拠点(SKLV)(鹿児島県曾於市財部町南俣1343)

■定員 10名(対面のみ、要事前申込)

■主催 鹿児島大学共同獣医学部附属SKLVセンター

■共催 宮崎大学

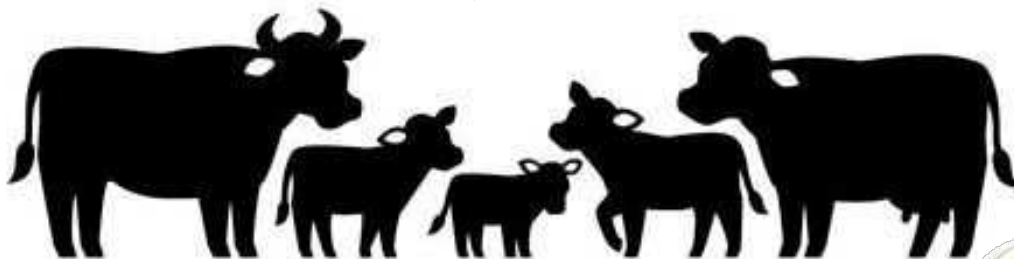
■助成 JRA日本中央競馬会



宮崎大学
University of Miyazaki



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業



※センター内に美味しいと評判のレストランがあります(11am open)。

※施設内にドミトリーがあります。宿泊希望の方はご相談ください。

<https://sklv-soo.jp/about/stay/>

申し込み先・お問合せ:

鹿児島大学共同獣医学部SKLVセンター 安藤貴朗

e-mail: ando@vet.kagoshima-u.ac.jp

Tel & Fax: 0986-72-2090(代)

